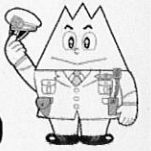




2016年  
2月

# 牛 岳

編集・発行  
富山西警察署  
山田駐在所  
電話457-2059



☆**新たな手口に注意!**☆  
マイナンバー制度に便乗した  
詐欺にご注意を

「最近、マイナンバー詐欺が流行っていて、だまされる人が多いので、保険に入ってもらおうことになった。その保険料を集めにきた」等と、官公庁職員の身分をかたり、マイナンバー制度に伴って、様々な理由を付けて金銭を要求したりするのは、詐欺の手口です。官公庁等の職員をかたる者が来訪した場合は、その職員の所属と氏名を確認し、官公庁等の代表電話に電話をかけるなどして、だまされないように注意してください。

- 被害者の多くは、六〇歳代から八〇歳代の高齢女性
- ほとんどがお金を直接受け取りに来る「面接手交型」
- お金の受け取り場所として、自宅ではなく、付近の路上や公民館、神社等を指示するものが増加

- ☆会話内容を録音する「通話録音装置」を活用する
- ☆電話を留守番設定にしておき、必要な電話には後からかけ直す
- ☆家族間で合言葉を決めておき、電話がかかってきたら合言葉を確認する

「たのんちや詐欺」被害の特徴

詐欺被害に遭わないために

## いまだ止まらない特殊詐欺被害

平成二十七年中の富山県内における特殊詐欺の被害は、

一〇二件 約三億七千四百万円

でした。一昨年と比べて、認知件数・被害金額ともに減っていますが、被害は高止まり状態にあります。特に、昨年は、息子や孫等をかたる「たのんちや詐欺(オレオレ詐欺)」の被害が目立ちました。

## 「フィルタリング」の重要性

インターネットの環境は多様化しています。これに伴い、SNSやプロフィールサイト等のコミュニティサイトや出会い系サイトを利用したお子さんが、犯罪の被害にあう事例が多発しています。このような犯罪被害を防ぐためにはフィルタリングが有効です。フィルタリングとは、未成年にふさわしくない有害な内容のウェブサイトにはアクセスできないようにすることを言います。

さらに、インターネット利用の犯罪被害に遭わないための3つのポイント

- ①会わない ②書き込まない ③掲載しない

一月末にどっさり雪が降り、暖冬一転、山田の冬を実感しています。

牛岳スキー場のナイターも滑ってきました。富山平野を見下ろすゲレンデ、素晴らしいです。スタッフの皆さんに感謝です。

さて、新年、中村地区の元旦行事に「びつくりポン」しました。お宮さんに集まった方達は、東の方を向き、「君が代」歌われるのですね。自宅がある立山町の集落は、夜中に甘辛く煮た厚揚げをつまみにお神酒を頂きます。所変われば、いろいろですね。



妻  
由起子の山田はよい

## 忘れないで! シートベルト・チャイルドシート

安全運転をしていても、もらい事故に遭うこともあります。「ぶつかる!」と思ってからシートベルトをしようとしても間に合いません。シートベルトをしていないと、事故が起きたときに、その衝撃で車外放出されたりするなどして、大怪我や死亡に至ります。「シートベルトをしていればよかった…」では遅いのです。

シートベルトは、身体を守るだけでなく、身体が安定して、車に長時間乗っていても疲れにくいという効果もあります。

車に乗ったら、どの座席でも、**まずシートベルトを。**